

平成 21 年度第 3 回丸子地域協議会会議次第

平成 21 年 6 月 26 日(金)

現地視察.....午後 1 時 30 分:丸子地域自治センター玄関前集合
・別紙資料

地域協議会.....現地視察終了後、鹿教湯温泉交流センター

1 開 会

2 あいさつ

3 調査研究事項について

(1) 「地域全体の発展策・地域予算の活用法」について

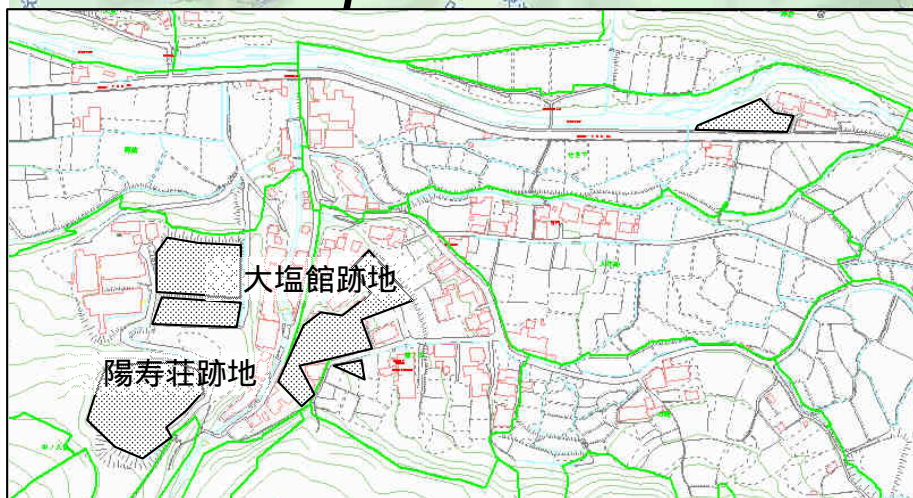
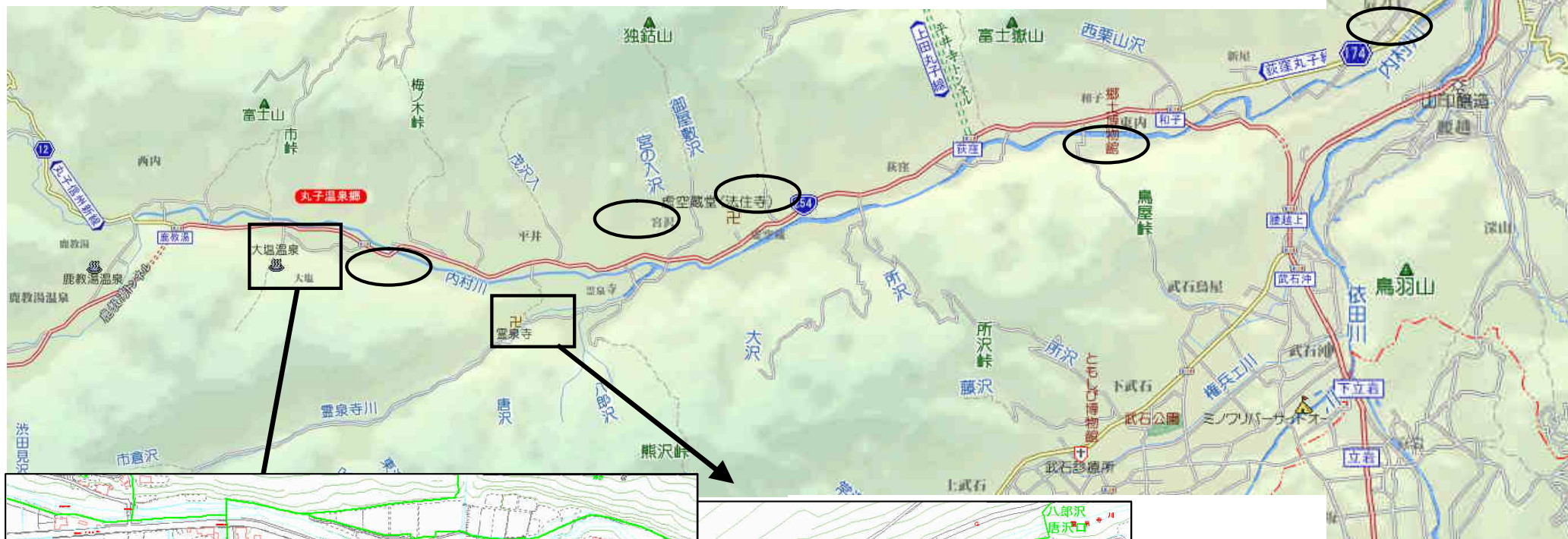
(2) 「地域協議会の役割の強化策」について

4 その他

・次回の日程について

5 閉 会

第3回丸子地域協議会・現地視察 [東内・平井・西内方面]



依田川・内村川合流点付近

- ・わがまち魅力アップ応援事業
- 辰ノ口バイパス道路景観整備
- 和子ふるさと景観づくり
- 荻窪ふるさと農道景観整備
- 独鈷山千本櫻・地域おこし
- 枝垂れ榎育成・保存

【大塩・陽寿荘跡地】

・面積： 陽寿荘 6,993.00㎡
 駐車場 403.00㎡
 ・経過： ベルポートまるこへ統合
 平成21年1月建物取壊し

【大塩・大塩館跡地】

・面積： 旅館 4,988.69㎡
 テニスコート 7,843.00㎡
 駐車場 899.81㎡
 ・取得日： H13.12.4

【霊泉寺・徳寿荘跡地】

・面積： 徳寿荘 1,462.90㎡
 駐車場 635.00㎡
 ・経過： ベルポートまるこへ統合
 平成21年1月建物取壊し。

地域協議会の機能強化について

第二期の協議会も任期の半分が過ぎましたが、多くの委員（勿論私はその一人です）が地域協議会に付託されているであろう役割に対して現状は応えられる状況で推移しているのか否か不安感を持っていると感じています。

協議会が発足後そんなに時間が経過していないため、協議会の機能、役割と言ったものが必ずしも明確になっていないこともあろうかと思いますが、我々の丸子地域協議会の中でもそれについて集中的な議論がなされたことはないと記憶していますが、委員の中でおよそのコンセンサスが得られていないことも互いにこれでいいのだろうか、という漠然とした消化不良的な感を抱く原因になっているように思われます。

私見ですが、地域協議会の機能強化について検討をするにあたっては、次の二つの観点で検討するのが妥当ではないか、と考えています。

地域協議会が地域の発展に資するために期待されている役割にはどのようなものがあるのか。他の組織等との役割の違い、連携等はどうあるべきであるのか。

そもそも制度的に地域協議会の機能がどのようなものであるのかの検証をして、現状の制度の中での役割遂行（地域の活性化、発展）上の問題点の有無。

このような内容について検討するためには、協議会の中に小委員会か専門部会か何れにしてもある期間じっくり取組める場を設けて、内部での議論、丸子地域の諸組織、団体あるいは市会議員等との意見交換やヒアリング等の実施、等の活動を積重ね、その結論について全体会議で議論してある程度の結論を得て行く、という方法を提案したい。